

幼保連携型認定こども園 西神戸 YMCA 保育園 3月えんだより

3月聖句：「主が一步一步を備えてくださる。」

<箴言 16章9節>

2025年度の最後の月となりました。卒園、進級等を迎える節目のこの時期に、2025年の年主題である「共に」歩むことができたのかを振り返り、2026年度という新たな年度も希望をもって進んでいきたいと思ひます。これまでの1年間のご支援に心よりお礼を申し上げます。

今月の聖句は箴言の16章9節から「主が一步一步を備えてくださる」です。旧約聖書の箴言は「戒めの言葉」や「格言」という意味でダビデの息子ソロモン王が書いたとされています。私たちは日常生活を送るにあたり自分で日々の計画を立て、それを毎日実行しています。そしてその出来事や結果を受け止め、時に一喜一憂して過ごしています。これらのこと全てを実現してくださるのは私たち人間の努力だけではなく、神さまが共にいて全てを備えてくださっていることに気づかずにいます。すべて最善がなされると信じて祈ること、すべてを委ねることが大切だと理解していても、つい自分本位になってしまっています。委ねるとは、神さまにすべてを任せることではなく、神さまの知恵を求め、懸命に祈りながら、そして主に任せるということです。園では一日が「お祈り」をもって始まります。一生懸命に祈っている姿、目をつぶって黙っている姿、そわそわして落ち着かない姿等様々ですが、それぞれに子ども達のその時を表す姿であり、全てを神さまに委ねている姿です。

これからも主を信じ、主に従い、人間の歩みを確かに導こうとする神さまの導きを信じていきたいと思ひます。

3月	乳児（0,1,2歳児）	幼児（3,4,5歳児）
月主題	おおきくなったね／おおきくなったよ	よろこびあう／希望をもって
	・「神さまありがとう」とともに祈る。 ・生活リズムが安定し、心も身体も満たされて過ごす。 ・春の訪れを感じ、活発に動き出す。 ・神さまやたくさんの人たちに愛されて大きくなったことを喜ぶ。 ・友だちと一緒に心地よくなり、十分に遊ぶ。 ・季節の変化を感じ、いろいろな春を見つけ触れてみる。	・大きくなったことを神さまに感謝し、互いに喜び合う。 ・自分の遊びを深めつつ、お互いの存在を感じあいながら、ともに過ごす。 ・球根の芽や咲き始めた花々に目をとめ、伝えあいながら春の訪れを喜びあう。 ・成長させてくださった神さまに感謝し、これからも神さまがともにいてくださることに希望をもつ。 ・進級、就学という新しい生活に希望と期待をもって、友だちと遊びを存分に楽しむ。
讃美歌	つくしのよう／つくしのよう	つくしのよう／つくしのよう